

関西エリアの有機農業者グループを中心に周辺産地（および関係産地）を対象とした労働力需要状況調査を行い、特定技能外国人派遣人材をシェア雇用する座組づくりに取り組み、季節間の労働負荷平準化をはかる

事業実施主体構成員

伊賀ベジタブルファーム株式会社 村山、中島杏、平田
(主要連携先) (株)ビジネスコンサート 中島武、(株)GDY 米田

実績値（目標値）

労働力受入農家数：24事業者（目標40事業者）
充足率：81%（当初目標70%⇒90%） --- 連携先の求人充足率

令和5年度取組内容

今年度の取組内容

ア 労働力の需給状況の把握（地域の状況及び労働力提供可能な者の把握等）

当初関西エリアの有機野菜等の産地を中心に聞き取りを行ったが、効果的な産地間連携を模索するため連携先対象を広げて調査を行った。

調査対象：
伊賀市名張市、丹波篠山市、鈴鹿市、岩出市・紀の川市、八幡市、宇和島市、笠岡市、鹿児島市、霧島市、菊池市、宇城市、山都町、帯広市などで生産者計60名を対象とする調査を行った。

主な調査内容：
・主要生産作物、栽培面積など営農基本情報
・繁忙期～労働需要ピーク時期と地域の労働需給概況
・現在の雇用者数、外国人採用状況、導入へ向けての課題など
労働力不足の場合は具体的に必要な時期・人数・採用者に求める要件等農繁期の雇用確保のための連携や雇用シェアへ向けたアイディア出し

ウ 他産地・他産業との連携による労働力確保

農業分野で先行する人材派遣会社、技能実習生組合などと連携して人材を確保。また海外の農業技術等支援先（ネパール山間部過疎地）の関係者らと連携～日本側のニーズに応えられる特定技能外国人（技能実習生）の確保を目指した。

今年度の特定技能外国人派遣数： のべ38名（実数24名）

本年度派遣先農場

伊賀市有機野菜2名、鈴鹿市洋ラン2名
丹波篠山市黒枝豆8名 笠岡市玉ねぎ・キャベツ10名
鹿児島市・南さつま市 有機野菜2名
鹿屋市根菜2農業者4名 菊池市ごぼう1名
銚田市野菜14名

今年度の取組内容

エ 労働力等のマッチング及びデータベース化

ア、ウの取組を通じて得られた需給情報をもとに、実際に採用マッチング～人材派遣業務を行うなかで、産地間の特定技能外国人の雇用シェアを想定したデータベース／業務システムの構築（開発試作）に取り組んだ

- a)産地の労働需要状況に関する調査結果をデータベース化～産地間連携のための基礎データに活用
- b)求職者である特定技能外国人の資格やスキル、VISA取得状況、現在の所属先、業務履歴などの属性をデータベース化

上記 a) 産地需要情報、b) 外国人スタッフそれぞれの情報をクラウドDB上でデータ入力、検索が可能な形で保持。
そうして収集したデータをもとに人材供給事業者、産地組織が実際にマッチングを行い、派遣管理業務を行うためのツールの構成を検討～試作

※求職者・求人事業者に対しては汎用Webアプリ／調整業務を行う産地組織や派遣会社等の業務アプリとしてFileMakerプラットフォームを採用

オ 農業の「働き方改革」への取組

■外国人労働者対象とした栽培技術講習会実施

派遣される人材を対象とした栽培管理技術講習会を行い、スタッフがストレスなく業務に臨めることを目指した。
自社および近隣の農業者への派遣スタッフ対象に限定されたが、
有機栽培の基礎となるたい肥づくり講習会への参加、栽培管理や機械操作に関わる基礎講習を行った。

■生産者を対象とした外国人受け入れサポート

外国人採用に際して経験のない生産者も多いため、基本的な情報について専門家によるサポートを行った。
各産地訪問時の生産者グループ向けに小規模な説明会（セミナー）を開催。

本事業取組みにおける成果項目

○産地間・生産者間での外国人採用に関わる情報交換
～今後の連携へつながる生産者ネットワークが形成できた。

例) かごしま有機生産組合、笠岡・エアンドエス、
鈴鹿・サノ・オーキッド、熊本、十勝の有機農業者ら

○派遣会社・技能実習組合との情報交換・関係構築を進めた。

例) マイファーム主催の九州での情報交換会参加
海外送出国に関する情報共有
他事業者セミナーへの参加～情報共有など

○海外送出国等の実情把握～今後へ向けた情報収集

例) ネパール、インドネシア他

各産地・生産者間でのオープンな情報共有を重視し、
外国人導入のハードルを下げる試みとなった

次年度以降の取組み内容

特定技能外国人／技能実習生の採用に関わる諸情報の見える化、
オープンな情報プラットフォーム形成を目指す。

○産地横断、業界横断的な連携座組づくり～協議会設置など
(他業種に比べ季節変動の大きな産業における課題解決へ)

出荷物の産地リレーの取り組みと連動した
労働力確保の産地リレーの構築模索

フェアな労働慣行～業者間ルールづくりも必要?

○労働需給データプラットフォーム構築

農業分野の外国人採用段階からのフォローアップ
コーディネイト機関の業務管理システムへの
データ連携が可能なプラットフォームが求められる

受入産地（生産者）情報管理

受入先候補オンライン登録

受入先候補インタビュー

情報システムにインポート

派遣決定／日程調整

労働者情報管理

応募者オンライン登録

労働者管理データベース (Filemaker)

労働者一派遣先マッチング

